

# ユーザーズガイド

**plustek**



*MultiManager*

✓ 設定

✓ 使用

© 2011.全権留保。本マニュアルは許可なく複製できません。本マニュアルに記載された全ての商標およびブランド名は各社の所有物です。

弊社は、本マニュアル内容は正確を期して万全の努力が払われていますが、不履行、事故、その他事由による記載の誤りや欠落に関しての責任は負いかねます。本マニュアルの内容は通知なしに変更される場合があります。

NVR 装置は、合法的な使用を目的としています。NVR 装置の使用方法によっては国や州など地元の法律で特定目的の秘密裏な録音・録画が禁じられている場合があります。当製品の使用方法が合法かどうかは、ご使用前に地元の法律機関にお問い合わせください。

本ガイドにあるスクリーンショットは Windows XP に基づいています。Windows 7, Vista や 2000 をご使用の場合は、表示が多少異なりますが、機能には変わりありません。

# 目次

紹介 .....	1
本ガイドの使用方法 .....	1
本ガイドの凡例 .....	1
最小システム要件 .....	1
第I章 クイックスタート .....	3
NVR .....	3
新規 .....	4
変更 .....	4
削除 .....	4
チャンネルを連結 .....	5
プログラムの開くとプログラムの終了する .....	6
第II章 MULTIMANAGERの設定 .....	7
画面 .....	7
保存フォルダ .....	7
ユーザーインターフェイスの言語 .....	8
最後の設定を保持する .....	8
ライブ表示ストリーミングプロトコル .....	9
アラーム通知受信時に表示を拡大 .....	9
MultiManagerがシステムトレイに格納されている時にはメッセージを表示しない ...	10
全ての設定およびバックアップ情報をMultiManager-Setting.regおよび MultiManager-Backup.regに保存 .....	10
NVR .....	10
新規 .....	11
変更 .....	11
削除 .....	11
スケジュールバックアップ .....	11
スケジュール .....	12
ベーシックフォルダー .....	13
ドライブ .....	13
バックアップ後に削除する .....	14
録画フレームレートを保持する .....	14
HDのスペースが足りない場合には上書きする .....	14
ユーザー .....	14
新規 .....	15
変更 .....	16
削除 .....	16
バージョン情報 .....	16
第III章 MULTIMANAGERの操作 .....	17
チャンネルの連結および切断 .....	18
チャンネルを連結 .....	18
チャンネルを切断 .....	19
ライブ表示チャンネルの表示 .....	20
カメラ制御ボタン .....	20
表示ボタン .....	22

アラームの解除 .....	23
全アラームの解除 .....	23
チャンネルへのカメラ位置マップの追加 .....	24
録画されたビデオの再生 .....	27
仕様 .....	30
PLUSTEKへのご連絡 .....	31

# 紹介

NVR MultiManager プログラムは、NVR 関連のソフトウェアで、NVR (ネットワークビデオレコーダー)装置の管理とフレキシブルな操作を行う助けとなります。

NVR MultiManager プログラムにより、効率的に NVR ビデオのライブビューを確認できます。NVR MultiManager を利用することで、複数の NVR 装置からの幾つかのチャンネルのライブビューを確認したり、録画されたビデオを再生したりできます。

このプログラムにより、必要に応じて NVR ビデオのバックアップが可能です。このプログラムを利用して、複数の NVR 装置を対象として、手動編集バックアップまたはスケジュールでの自動バックアップが可能です。

## 本ガイドの使用方法

本ユーザーズガイドは NVR の設置や設定を行う際の指示や手順が示されています。このガイドはユーザー皆様が Microsoft Windows 7, Vista, XP および 2000 Professional の操作法をご存知であるという前提で書かれています。もしそうでない場合、NVR のご使用前には Microsoft Windows のマニュアルをご参照ください。

本マニュアルの紹介セクションでは、マニュアルの概要が示され、システム要件や説明されています。

**第 I 章**では、**NVR MultiManager** を手早く使い始める方法が説明されています。

**第 II 章**では、**NVR MultiManager** の設定方法が説明されています。

**第 III 章**では、**NVR MultiManager** の操作方法が説明されています。

## 本ガイドの凡例

**太字体** — コンピュータ画面に表示されるコマンドまたは内容

## 最小システム要件

当プログラムは、以下の条件を備えた PC またはネットワークにおいての使用が勧められません。

オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 2000 Professional, XP Home Edition または XP Professional, Vista, 7 と互換
CPU	Intel Pentium® 4 プロセッサまたはそれ以上
ネットワークプロトコル	TCP/IP ネットワークプロトコル採用(DHCP、固定 IP、DDNS、SMTP)
RAM	256 MB (512 MB 以上を推奨)

イーサネットインタフェース	ネットワーク接続用の 10/100 Mbps イーサネットカードおよび Category 5 ケーブル
その他	CD-ROM/DVD ドライブ、16 ビットカラー以上をサポートするビデオカード、800 MB のハードディスク空き容量

# 第1章 クイックスタート

**MultiManager** プログラムを起動する前に、“vcredist\_x86.exe” および “xvid\_codec” アプリケーションファイルをインストールしてください。

Windows の**スタート** ボタンをクリックして **MultiManager** プログラムを実行します。ログインウィンドウが表示されます。プログラムに管理者として初めにログイン する際のデフォルトのユーザー名 および パスワードは“admin” および “admin”です。**OK** ボタンをクリックして、設定を始めます。



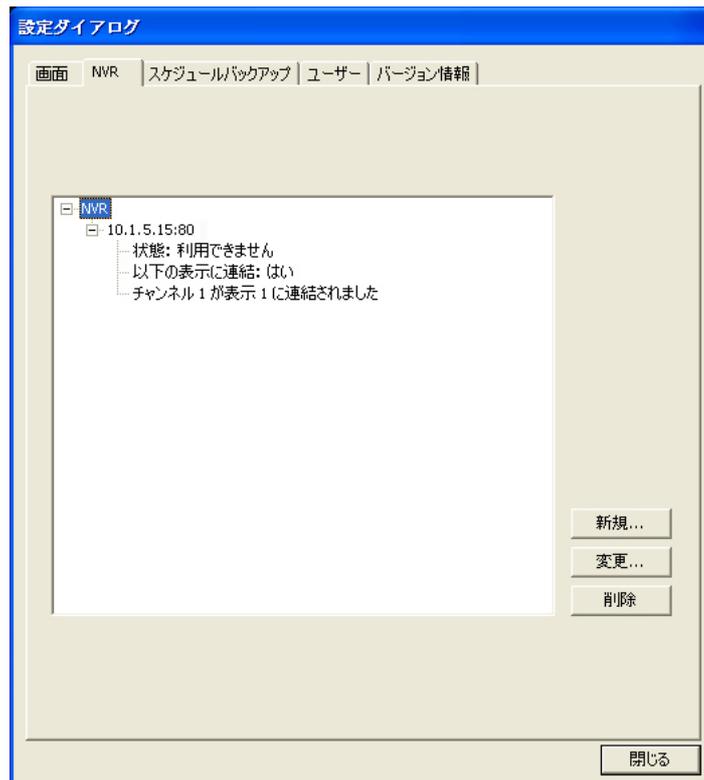
- **ユーザー名/パスワードを記憶させ:**ユーザー名 および パスワード を記憶させるには、このオプションを選びます。
- **オートログイン:** コンピュータ起動時にこのプログラムに自動ログインさせたい場合には、このオプションを選びます。
  - a. Windows の**スタートメニュー**から、**プログラム(P) > Plustek Inc > Plustek NVR Utility > MultiManager**, とたどり、**MultiManager** を右クリックしてポップアップメニューから**ショートカットの作成** をクリックすると、ショートカットが作成されます。



- b. プログラムのショートカットを**プログラム(P)** ディレクトリ内の**スタートアップ**フォルダにドラッグすると、コンピュータ起動時にこのプログラムが自動的に実行されます。
- **自動的にシステムトレイに最小化:** このプログラムを自動的に最小化してシステムトレイに収めたい場合は、このオプションを選択します。

## NVR

**設定ダイアログ**ウィンドウで **NVR** タブを選びます。このセクションでは、当プログラムによる利用可能な NVR 装置の手動追加、利用可能な NVR の現在の情報の変更、および不要な NVR 装置の削除方法が説明されています。



## 新規

**新規...** ボタンを押して、利用可能な NVR を追加します。IP アドレス、ポート番号、ユーザー名、パスワードおよびパスワードの確認を入力して OK をクリックすると、手順完了です。

## 変更

**変更...** ボタンを押して、利用可能な NVR の現在情報を変更します。ポート番号、ユーザー名、パスワードおよびパスワードの確認の変更を入力して OK をクリックすると、手順完了です。

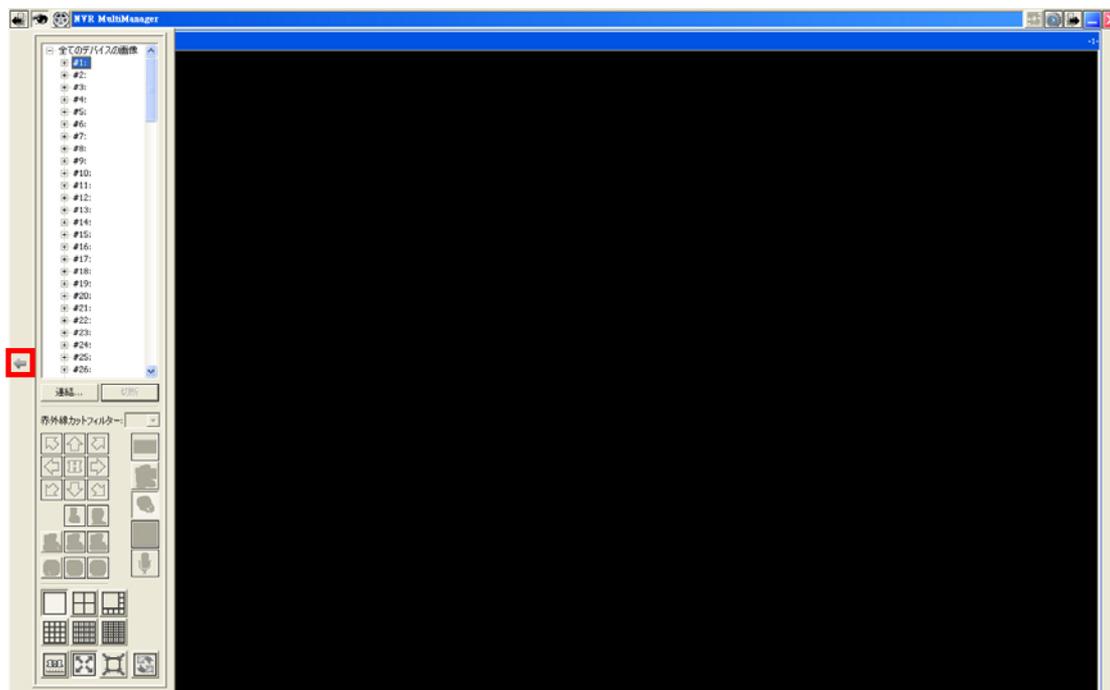
## 削除

**削除** ボタンを押して、不必要な NVR を削除します。対象となる NVR 装置を選んで、ウィンドウの削除ボタンをクリックします。

閉じるボタンをクリックすると、設定ダイアログウィンドウが閉じます。

## チャンネルを連結

➡ または ⬅ ボタンをクリックしてコントロールパネルの各サイドを展開します。

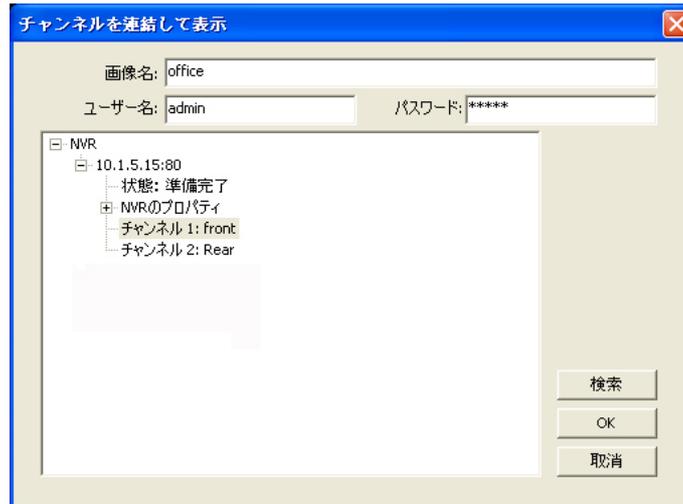


個々の設置場所の複数の NVR 装置のチャンネルが連結できます。

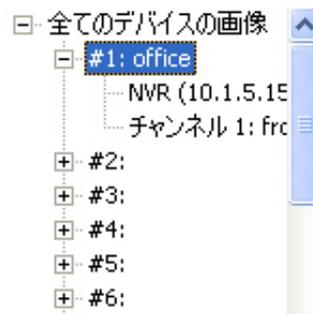
1. チャンネル一覧ウィンドウから、連結したい番号をクリックしてから **接続...** ボタンを押します。



2. チャンネルを連結して表示ウィンドウが表示されます。チャンネル連結には以下のいずれかを行います。
  - a. 必要な NVR 装置をダブルクリックすると、利用可能なライブビューチャンネルが連結されます。NVR リストから連結したいチャンネルを選び、**画像名**を入力してから **OK** ボタンをクリックします。
  - b. **検索**ボタンを押すと、接続されている NVR 装置が自動的に検出されます。必要な NVR 装置をダブルクリックすると、利用可能なライブビューチャンネルが連結されます。NVR リストから連結したいチャンネルを選び、**画像名**、**ユーザー名** および **パスワード** を入力してから **OK** ボタンをクリックします。



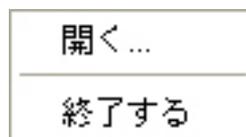
3. 画像名がチャンネル番号と情報に続いて表示されると、チャンネルは正しく連結されています。



設定実行後、当プログラムでビデオチャンネルのライブビューを確認できます。

## プログラムの開くとプログラムの終了する

 ボタンをクリックしてもプログラムは終了せず、MultiManager はシステムトレイに収められてバックアップ作業用に動作し続けます。アイコン  を右クリックすると、以下のポップアップメニューが表示され、下記の操作が行えます。



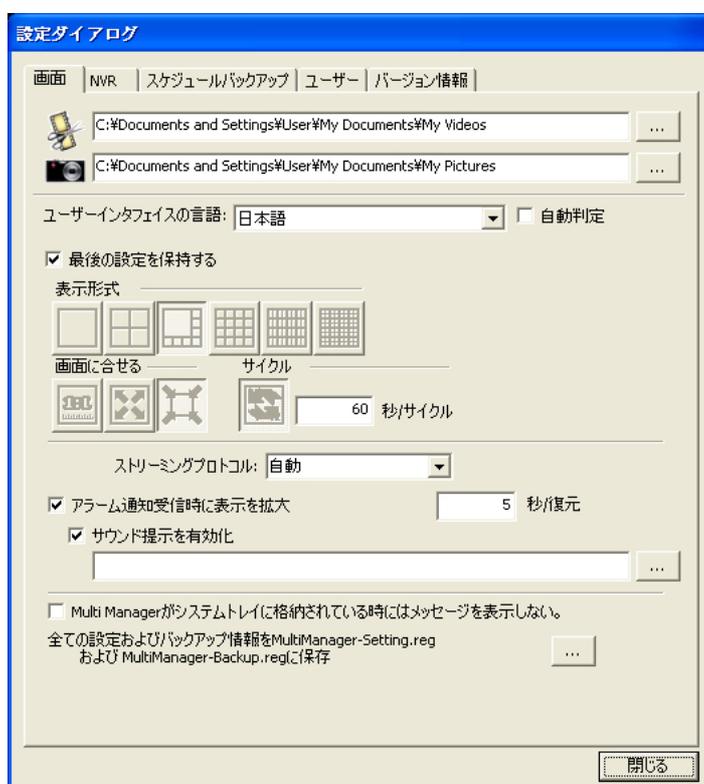
- ポップアップメニューから開くをクリックすると、プログラムウィンドウが表示されます。
- ポップアップメニューから終了するをクリックすると、プログラムを終了します。

## 第II章 MultiManagerの設定

メインウィンドウ右上の  ボタンをクリックすると、設定ダイアログ ウィンドウが表示されます。以下の 5 つのタブが利用可能です。画面、NVR、スケジュールバックアップ、ユーザー および バージョン情報。このウィンドウから設定を開始できます。

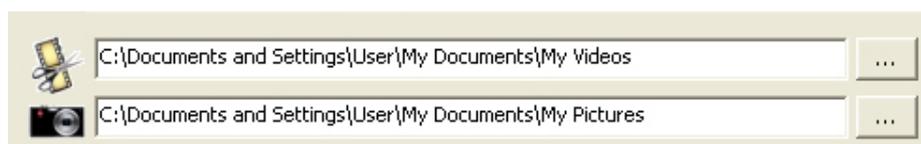
### 画面

設定ダイアログウィンドウで画面タブを選びます。このセクションでは、録画されたビデオや写真の手動バックアップ先のフォルダ指定、プログラムの言語、およびビデオ表示方法が設定できます。



### 保存フォルダ

保存フォルダの設定や変更には、 をクリックして表示されるダイアログボックスからディスクドライブを参照し、保存フォルダを指定します。ビデオや写真の手動バックアップ全てはこのフォルダに保存されます。



## ユーザーインタフェイスの言語

ドロップダウンリストからプログラムに使用する言語を選択できます。自動判定チェックボックスにチェックを入れるとオペレーティングシステムの言語に自動設定されます。この設定を有効にするには MultiManager プログラムを再起動させる必要があります。

## 最後の設定を保持する

このチェックボックスにチェックを入れると、先回の表示形式、画面に合せるおよびサイクルの設定が保存されます。このオプションのチェックを外すと、各種設定になります。これら設定を有効にするには MultiManager プログラムを再起動させる必要があります。



個々のボタンの機能は、下表に示されています。

### 表示形式

ボタン	機能
 一画面に1ウインドー	1つのライブビューチャンネルを表示します。
 一画面に4ウインドー	4つのライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に8ウインドー	8つのライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に16ウインドー	16のライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に32ウインドー	32のライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に64ウインドー	64のライブビューチャンネルを同時表示します。

### 画面に合せる

ボタン	機能
 <b>実際のサイズでビデオを見る</b>	ライブビューチャンネルをオリジナルのビデオ解像度で表示します。
 <b>ビューウィンドウに合わせる</b>	ライブビューチャンネルを現在のビューウィンドウに合わせます。
 <b>大きな画像のみ縮小する</b>	ライブビューチャンネルをビューウィンドウに合わせて、オリジナルのビデオ解像度または縮小して表示します。

## サイクル

ボタン	機能
 <b>表示グループのサイクル</b>	グループのサイクルをオン・オフします。このボタンを押すとグループのサイクルがオンになります。全てのライブビュービデオが画面に順繰りに表示されます。サイクル間隔の欄に数値を入力します。最小間隔は10秒です。

ストリーミングプロトコル:

アラーム通知受信時に表示を拡大  秒/復元

サウンド提示を有効化

...

## ライブ表示ストリーミングプロトコル

- **自動:** プログラムはマルチキャスト経由のトンネリング RTP に対応しています。
- **RTP オーバーHTTP:** プログラムは HTTP 経由のトンネリング RTP に対応しています。この機能により、標準ポート 80 HTTP 接続の経由でプログラム ライブ表示ウィンドウが表示可能です。

## アラーム通知受信時に表示を拡大

アラーム通知受信時に表示を拡大するには、チェックボックスにチェックします。インターバル欄に入力して、表示を拡大する時間を設定します。設定時間が経過すると、拡大表示から通常サイズに戻ります。

## サウンド提示を有効化

アラーム通知受信時に表示を拡大のチェックボックスにチェックがある場合、このチェックボ

ックスにチェックできます。 をクリックするとダイアログボックスが開き、必要なサウンド提示ファイルを参照、アップロードできます。このサウンド提示はアラームで拡大表示されると同時に実行されます。

### MultiManagerがシステムトレイに格納されている時にはメッセージを表示しない

ウィンドウの  ボタンをクリックした時にプログラムから通知をシステムトレイに最小化というポップアップを表示させたくない場合、このチェックボックスにチェックします。 ボタンをクリックしてもプログラムは終了せず、MultiManager はシステムトレイにしまわれませんが、バックアップ作業用に動作し続けます。ここでアイコンを右クリックしてメニューを見たり、ダブルクリックしてプログラム画面に戻ったりできます。

### 全ての設定およびバックアップ情報をMultiManager-Setting.regおよびMultiManager-Backup.regに保存

 をクリックして表示されるダイアログボックスからディスクドライブを参照し、保存フォルダを指定します。

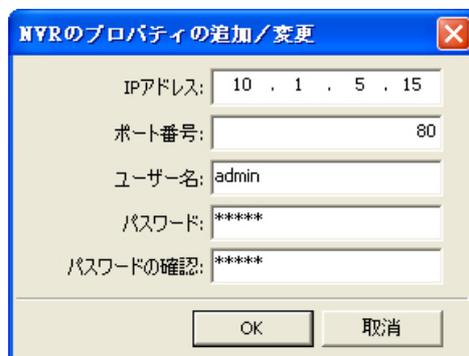
## NVR

設定ダイアログウィンドウでNVR タブを選択します。このセクションでは、当プログラムによる利用可能な NVR 装置の手動追加、利用可能な NVR の現在の情報の変更、および不必要な NVR 装置の削除方法が説明されています。



## 新規

**新規...** ボタンを押して、利用可能な NVR を追加します。IP アドレス、ポート番号、ユーザー名、パスワードおよびパスワードの確認を入力して OK をクリックすると、手順完了です。



NVRのプロパティの追加/変更

IPアドレス: 10 . 1 . 5 . 15

ポート番号: 80

ユーザー名: admin

パスワード: \*\*\*\*\*

パスワードの確認: \*\*\*\*\*

OK 取消

## 変更

**変更...** ボタンを押して、利用可能なNVRの現在情報を変更します。ポート番号、ユーザー名、パスワードおよびパスワードの確認の変更を入力して OK をクリックすると、手順完了です。

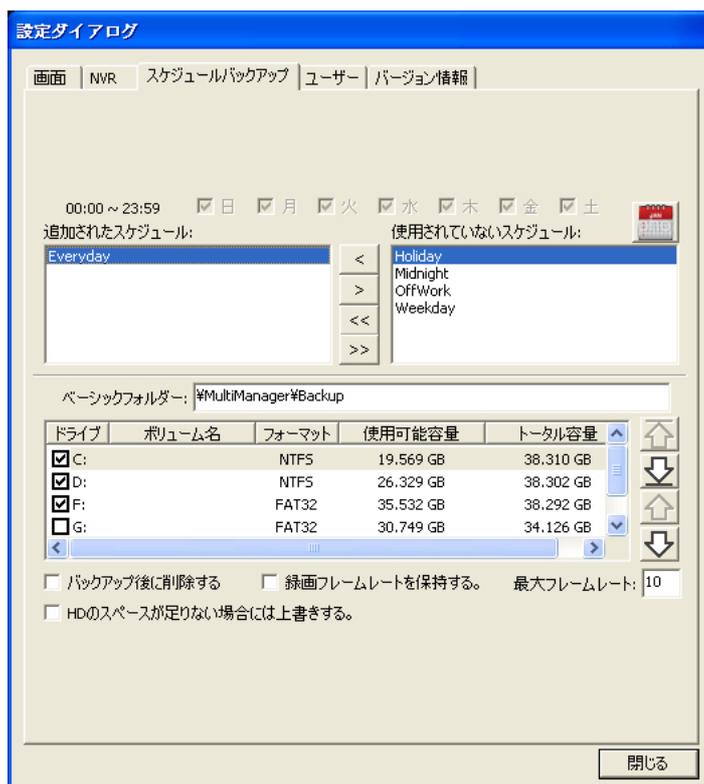
## 削除

**削除** ボタンを押して、不必要な NVR を削除します。対象となる NVR 装置を選んで、ウィンドウの削除ボタンをクリックします。

## スケジュールバックアップ

---

**設定ダイアログ** ウィンドウでスケジュールバックアップタブを選択します。このセクションでは、バックアップスケジュールの設定、ベーシックフォルダーの指定および NVR バックアップに使用される装置の優先度の設定が説明されています。



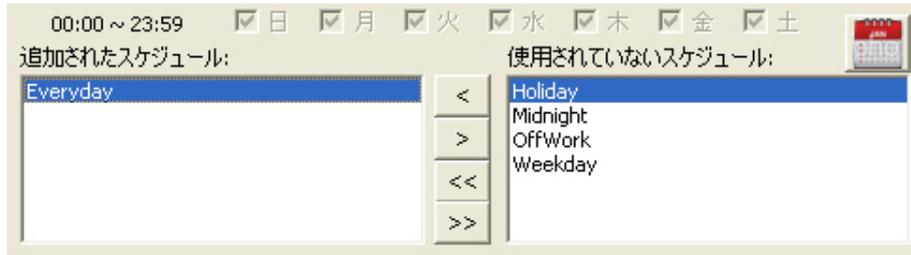
## スケジュール



ボタンをクリックすると、**スケジュール管理**ウィンドウが表示されます。**新規**ボタンをクリックして、バックアップスケジュールの設定を行います。**スケジュール名**,開始および終了時刻を入力し、必要な曜日のチェックボックスにチェックを入れてから **OK** をクリックすると、スケジュール設定は完了です。**スケジュール管理**ウィンドウでは、**変更**ボタンをクリックして選択した項目を変更したり、**削除**ボタンをクリックして選択した項目を削除したりできます。



新たに追加されたスケジュールは**使用されていないスケジュール**欄に表示されるので、 ボタンをクリックして選択した項目を**追加されたスケジュール**欄に追加して、バックアップスケジュールを有効にします。



個々のボタンの機能は、下表に示されています。

ボタン	機能
	選択した項目を使用されていないスケジュール欄から追加されたスケジュール欄に移動します。
	選択した項目を追加されたスケジュール欄から使用されていないスケジュール欄に移動します。
	全部の項目を使用されていないスケジュール欄から追加されたスケジュール欄に移動します。
	全部の項目を追加されたスケジュール欄から使用されていないスケジュール欄に移動します。

## ベーシックフォルダー

ドライブリストからベーシックフォルダー名を入力して、NVR バックアップでの保存フォルダーを作成します。全てのスケジュールされた NVR バックアップ録画はこのフォルダーに保存されます。

## ドライブ

ドライブリストでは、NVR バックアップに使用されるドライブの優先順位を設定できます。バックアップビデオは選択されたドライブにのみ、リストに挙げられた順番に保存されます。ドライブの前にある複数のチェックボックスにチェックしたり、, ,  または  ボタンを使って、選択された項目を上下に移動したりできます。1つのドライブのチェックボックスにのみチェックを入れた場合、ドライブは自動的にリストの一番上に移動します。選択されたドライブに空きがないと、プログラムはスケジュールバックアップを実行しません。

ドライブ	ボリューム名	フォーマット	使用可能容量	トータル容量	
<input checked="" type="checkbox"/> C:		NTFS	26,815 GB	38,310 GB	
<input checked="" type="checkbox"/> D:		NTFS	27,150 GB	38,302 GB	
<input checked="" type="checkbox"/> F:		FAT32	33,497 GB	38,292 GB	
<input type="checkbox"/> G:		FAT32	31,012 GB	34,126 GB	

個々のボタンの機能は、下表に示されています。

ボタン	機能
	選択された項目を最上部に移動します。
	選択された項目を最下部に移動します。
	選択された項目を上に移動します。
	選択された項目を下に移動します。

### バックアップ後に削除する

このチェックボックスにチェックを入れると、バックアップ完了後にオリジナルのファイルを削除します。

### 録画フレームレートを保持する

このチェックボックスにチェックを入れると、オリジナル録画のフレームレートを保ち、そうでない場合は**最大フレームレート**を設定します。この欄には 1 から 40 までの数値を入力します。

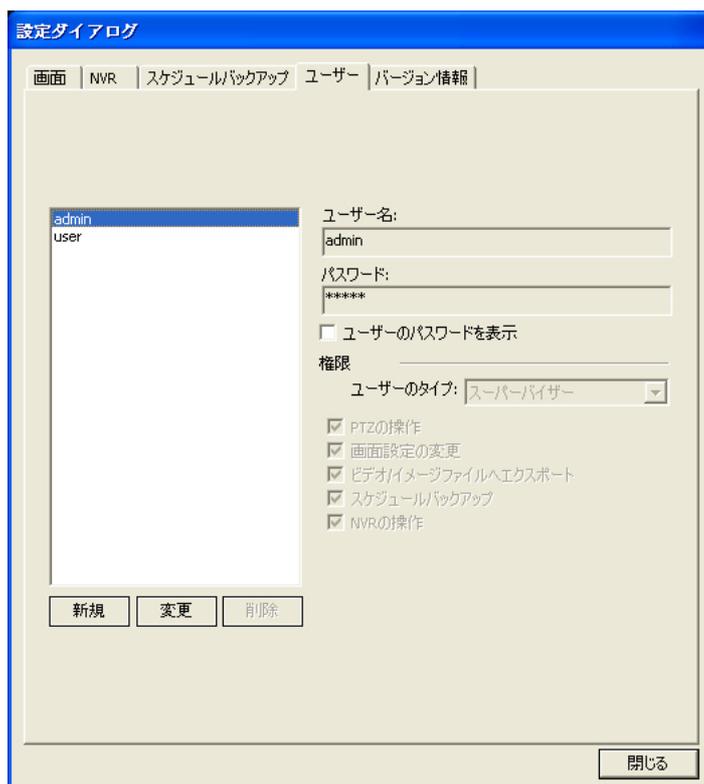
### HDのスペースが足りない場合には上書きする

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されたドライブが満杯になると上書きします。以前録画されたビデオはハードディスクドライブから削除されます。

## ユーザー

---

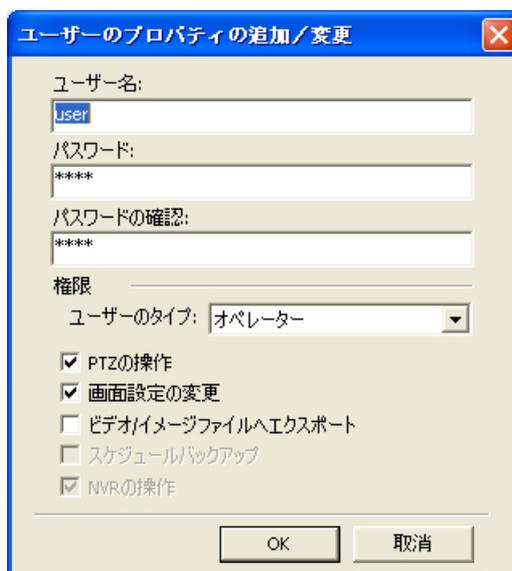
設定ダイアログウィンドウで、**ユーザー**タブを選択します。このセクションで、管理者は複数のマネージャー、オペレーターおよび閲覧者を追加できます。管理者アカウントは、ユーザー名“admin” およびデフォルトパスワード“admin” で用意されています。権限のない使用を防止するため、管理者 パスワードを変更してください。



選択された ユーザー の情報は以下の内容で右側に表示されます。ユーザー名、パスワード、ユーザーのタイプおよびその権限。ユーザーのパスワードを表示のチェックボックスにチェックを入れるとパスワードが表示されます。

## 新規

**新規** ボタンを押して、個々の権限を有するユーザーを追加します。ユーザー名、パスワード、パスワードの確認を入力して、ドロップダウンリストからユーザーのタイプ を選び、個々の権限のチェックボックスにチェックを入れてから、OK を押すと手順は完了です。



## 変更

**変更** ボタンを押して、現在選択されている ユーザーの情報を変更します。OK を押すと手順は完了です。

## 削除

**削除** ボタンを押して、不必要なユーザーを削除します。ウィンドウ内で対象となるユーザーを選択して削除ボタンをクリックすると、選択されたユーザーが削除されます。

下表には個々のユーザーの最大の権限が示されています。

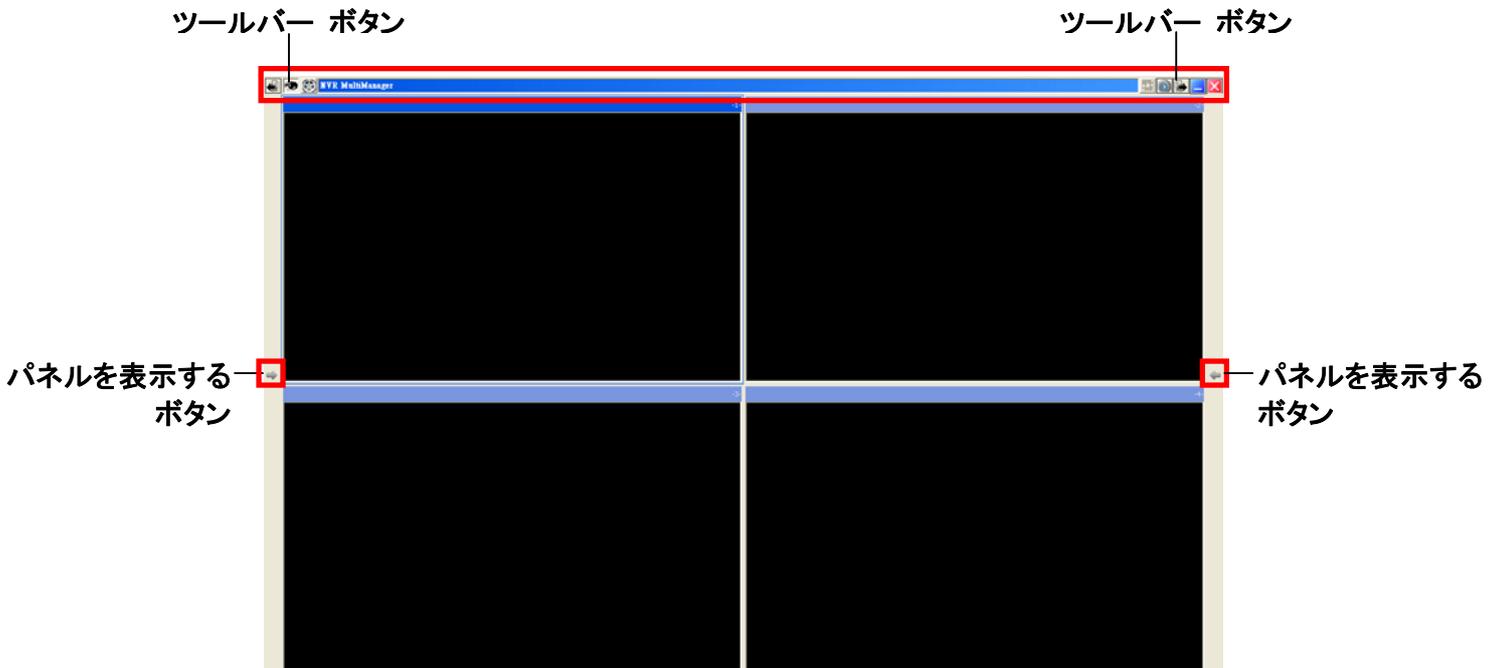
ユーザー権限	閲覧者	オペレーター	マネージャー	スーパーバイザー (管理者)
“ライブ表示” および “録画表示” ページの表示	○	○	○	○
PTZ の操作	X	○	○	○
画面設定の変更	X	○	○	○
ビデオ/イメージファイルへエクスポート	X	X	○	○
スケジュールバックアップ	X	X	○	○
NVR の操作	X	X	○	○
新規ユーザーの追加	X	X	X	○

## バージョン情報

---

設定ダイアログ ウィンドウでバージョン情報 タブを選ぶと、このプログラムに関連した情報が表示されます。

## 第III章 MultiManagerの操作



メインページにはライブ表示ウィンドウが表示され、NVR 装置に接続されたカメラでキャプチャされたライブビデオストリームが表示されます。

ライブ表示ウィンドウの周囲には、機能の設定および制御を行うボタンがあります。

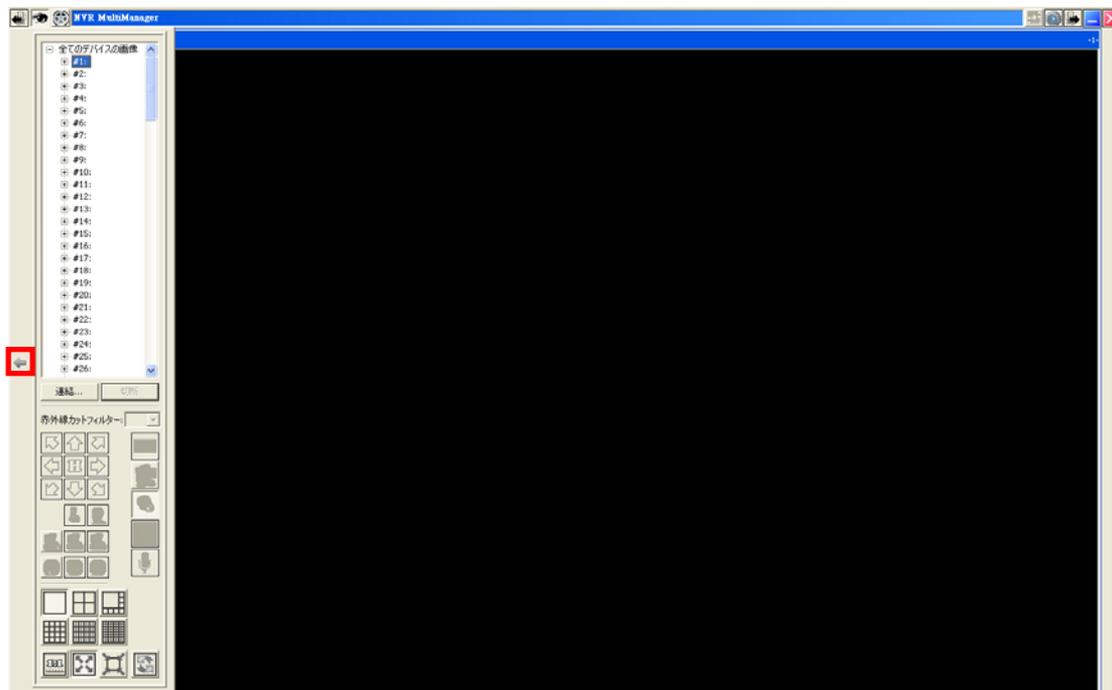
個々のボタンの機能は、下表に示されています。

ボタン	機能
 前のグループへ	前のページに戻ります。
 ライブ表示	ライブ表示ウィンドウを表示します。
 録画表示	録画表示ウィンドウを表示されます。
 メインウィンドウでの循環表示を開始 / 停止	メインウィンドウでの循環表示を開始または停止します。この機能は、一画面に 8 ウィンドウ表示モードを選択した時のみ利用可能です。
 設定	設定を行う設定ダイアログ ウィンドウを表示します。

 <b>次のグループへ</b>	次のページに移ります。
 <b>タスクバーに最小化する</b>	このプログラムをタスクバーに最小化します。
 <b>アプリケーションを終了する</b>	このプログラムを閉じてシステムトレイに格納しますが、バックアップ作業は継続して実行します。
 <b>パネルを表示する</b>	コントロールパネルを表示します。

## チャンネルの連結および切断

➡ または ⬅ ボタンをクリックしてコントロールパネルの各サイドを展開します。



### チャンネルを連結

個々の設置場所の複数の NVR 装置のチャンネルが連結できます。

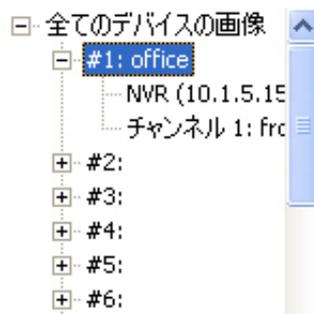
1. チャンネル一覧ウィンドウから、連結したい番号をクリックしてから  ボタンを押します。



2. **チャンネルを連結して表示**ウィンドウが表示されます。チャンネル連結には以下のいずれかを行います。
  - a. 必要な NVR 装置をダブルクリックすると、利用可能なライブビューチャンネルが連結されます。NVR リストから連結したいチャンネルを選び、**画像名**を入力してから **OK** ボタンをクリックします。
  - b. **検索**ボタンを押すと、接続されている NVR 装置が自動的に検出されます。必要な NVR 装置をダブルクリックすると、利用可能なライブビューチャンネルが連結されます。NVR リストから連結したいチャンネルを選び、**画像名**、**ユーザー名** および **パスワード** を入力してから **OK** ボタンをクリックします。



3. **画像名**がチャンネル番号と情報に続いて表示されると、チャンネルは正しく連結されています。

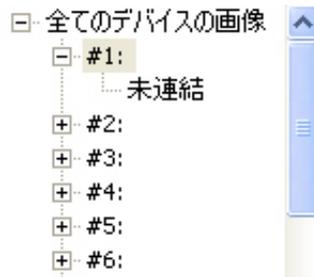


### チャンネルを切断

1. 切断したい番号を選んでから **切断** ボタンをクリックします。

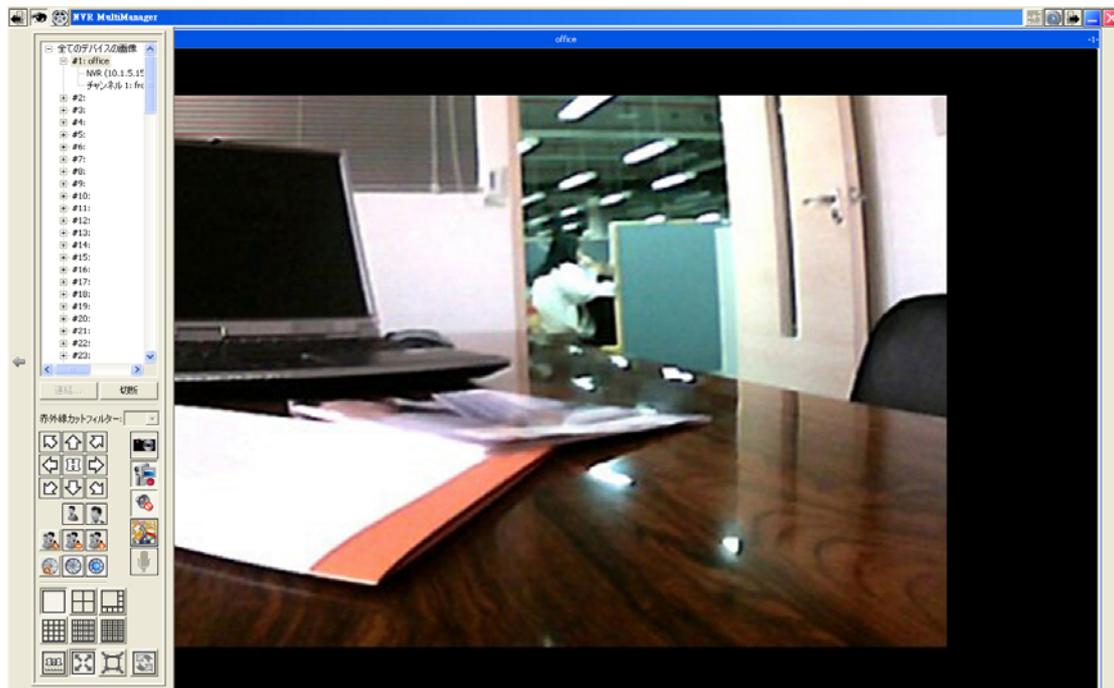


2. 番号の後ろに未連結が表示されたら、チャンネルは正常に切断されています。



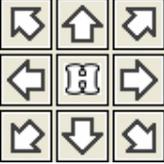
## ライブ表示チャンネルの表示

設定完了後、このプログラムでビデオチャンネルのライブビューを開始できます。ライブ表示ウィンドウ上部の  または  ボタンをクリックしてビデオチャンネルを順繰りに表示します。



### カメラ制御ボタン

ここに示される機能は、接続されたIP カメラがこれら機能に対応している場合にのみ有効です。権限を有する ユーザー のみがこれら機能にアクセスできます。個々のボタンの機能は、下表に示されています。

ボタン	機能
赤外線カットフィルター: 	赤外線カットフィルター を オフ に設定すると、画像は白黒で表示されます。赤外線カットフィルター を 自動 に設定すると、周囲の明るさが指定された限界を下回る場合、カメラのフィルターは自動的にオフになります。
	<p>PTZ ネットワークカメラを使用している場合、PTZ 設定ボタンが有効となります。ボタンをクリックして PTZ カメラを調節します。PTZ 制御によりネットワークカメラを望む方向に設定できます。</p> <p>カメラレンズの方向を変えるにはこれら矢印ボタンをクリックします。カメラをホーム位置にリセットするには、 ボタンをクリックします。</p>
 カメラを左上方向に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが左上方向に移動します。
 カメラを左方向に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが左方向に移動します。
 カメラを左下方に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが左下方方向に移動します。
 カメラを上方向に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが上方向に移動します。
 カメラを初期位置に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが初期位置に移動します。
 カメラを下方向に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが下方向に移動します。
 カメラを右上方向に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが右上方向に移動します。
 カメラを右方向に移動	このボタンをクリックすると、IP カメラが右方向に移動します。

 カメラを右下方向に移動	このボタンをクリックすると、IPカメラが右下方向に移動します。
 ズームイン	このボタンをクリックすると、ズームアウトします。
 ズームアウト	このボタンをクリックすると、ズームインします。
 オートフォーカス	このボタンをクリックすると、レンズがオートフォーカスになります。
 近焦点	このボタンをクリックすると、より近くに焦点を合わせます。
 遠焦点	このボタンをクリックすると、より遠くに焦点を合わせます。
 オートアイリス	このボタンをクリックすると、オートアイリス(絞り)になります。
 アイリスクローズ	このボタンをクリックすると、アイリスが絞られます。
 アイリスオープン	このボタンをクリックすると、アイリスが開きます。
 スナップショット	このボタンをクリックすると、現在ビューアーに表示されている画像がキャプチャされます。
 ビデオ & 自動録画を許可/禁止	このボタンをクリックしてビデオおよびオーディオ録画をオン/オフします。
 ミュート	このボタンをクリックするとミュートになります。
 マップ上のカメラの位置	このボタンをクリックすると、マップ上にカメラ情報が表示されます。

### 表示ボタン

コントロールパネル下部の個々のボタンをクリックすると、表示モードが変わります。個々のボタンの機能は、下表に示されています。

ボタン	機能
	1つのライブビューチャンネルを表示します。

一画面に1 ウィンドー	
 一画面に4 ウィンドー	4 つのライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に8 ウィンドー	8 つのライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に16 ウィンドー	16のライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に32 ウィンドー	32のライブビューチャンネルを同時表示します。
 一画面に64 ウィンドー	64のライブビューチャンネルを同時表示します。
 実際のサイズでビデオを見る	ライブビューチャンネルをオリジナルのビデオ解像度で表示します。
 ビューウィンドーに合わせる	ライブビューチャンネルを現在のビューウィンドウに合わせます。
 大きな画像のみ縮小する	ライブビューチャンネルをビューウィンドウに合わせて、オリジナルのビデオ解像度または縮小して表示します。
 表示グループのサイクル	グループのサイクルをオン・オフします。このボタンを押すとグループのサイクルがオンになります。全てのライブビュービデオが画面に順繰りに表示されます。

### アラームの解除

チャンネルリストウィンドウで、アラームを解除したいチャンネル番号を右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。**アラームの解除**を選択すると、このチャンネルのアラーム状態が解除されます。 アイコンが、チャンネルウィンドウの左上から消えます。



### 全アラームの解除

チャンネルリストウィンドウで、**全てのデバイスの画像**を右クリックすると、ポップアップメニ

ユーが表示されます。全アラームの解除を選択すると、全てのチャンネルのアラーム状態が解除されます。 アイコンが、全チャンネルウィンドウの左上から消えます。



## チャンネルへのカメラ位置マップの追加

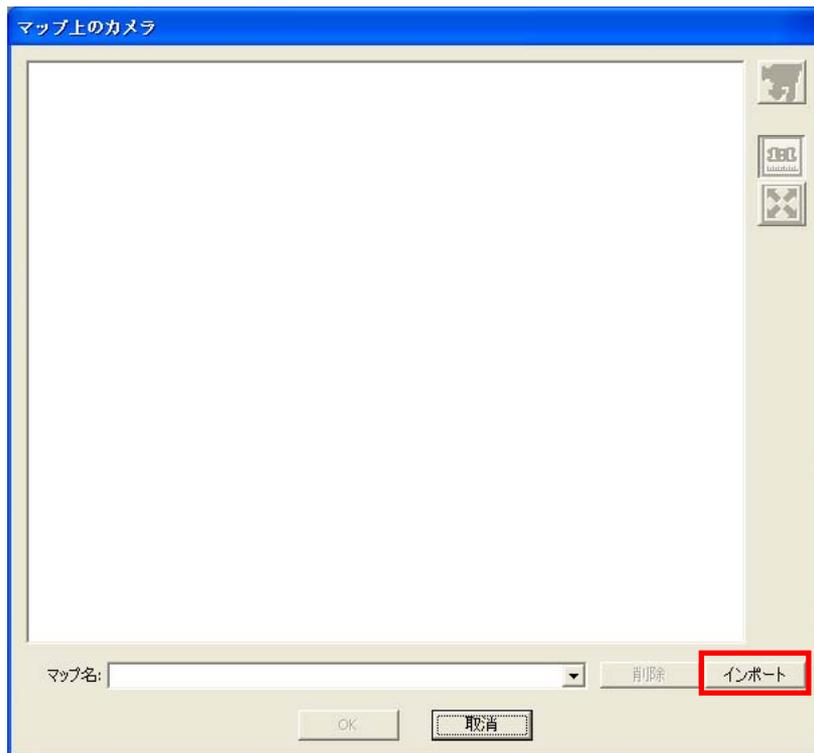
1. チャンネルリストからカメラ位置マップを追加したいチャンネルを選択します。



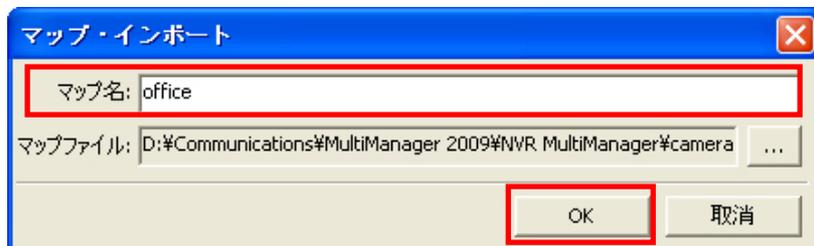
2. コントロールパネルの  ボタンをクリックして、カメラ位置マップを追加します。



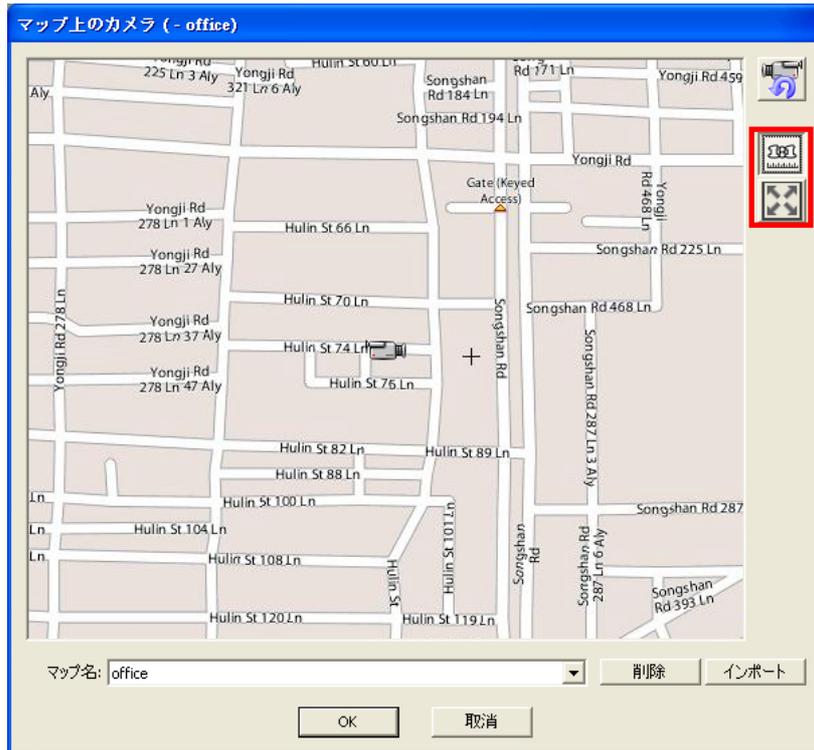
3. 次いで表示されるウィンドウのインポートボタンをクリックします。



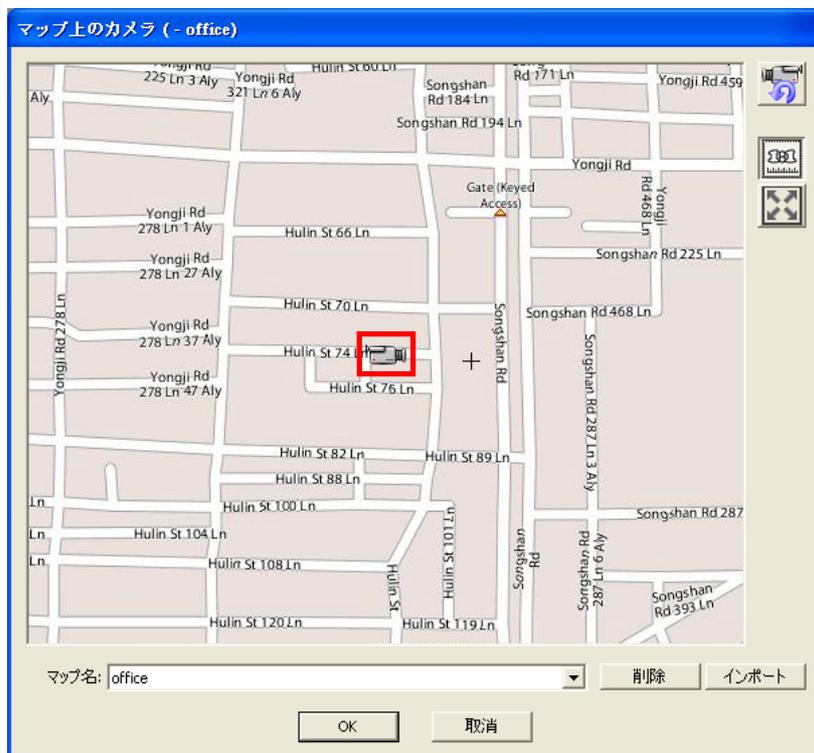
- 開いたダイアログボックスの  ボタンをクリックしてディスクドライブを参照し、必要なカメラ位置マップを.bmp, .gif, .jpg または .png ファイル形式の物から選んで開くボタンをクリックします。アップロード可能なマップのファイル形式は .bmp, .gif, .jpg または .png です。マップ名を入力してから OK をクリックします。



- ウィンドウ右側の  または  ボタンを押して、マップの大きさを調整します。

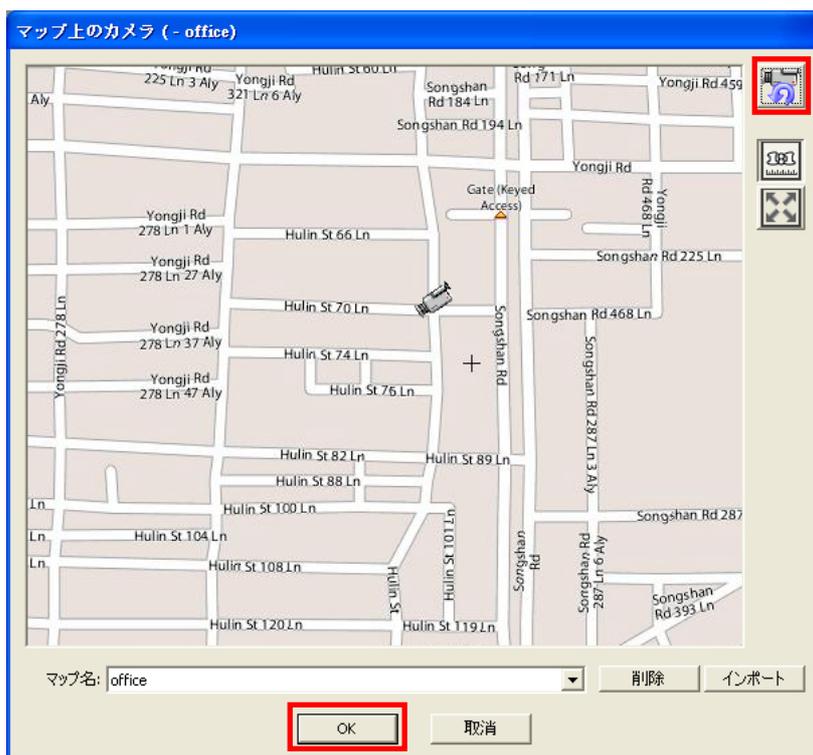


6. マップ上でカメラアイコンをクリック・ドラッグして、カメラ位置を示すのに必要な箇所へ移動させます。



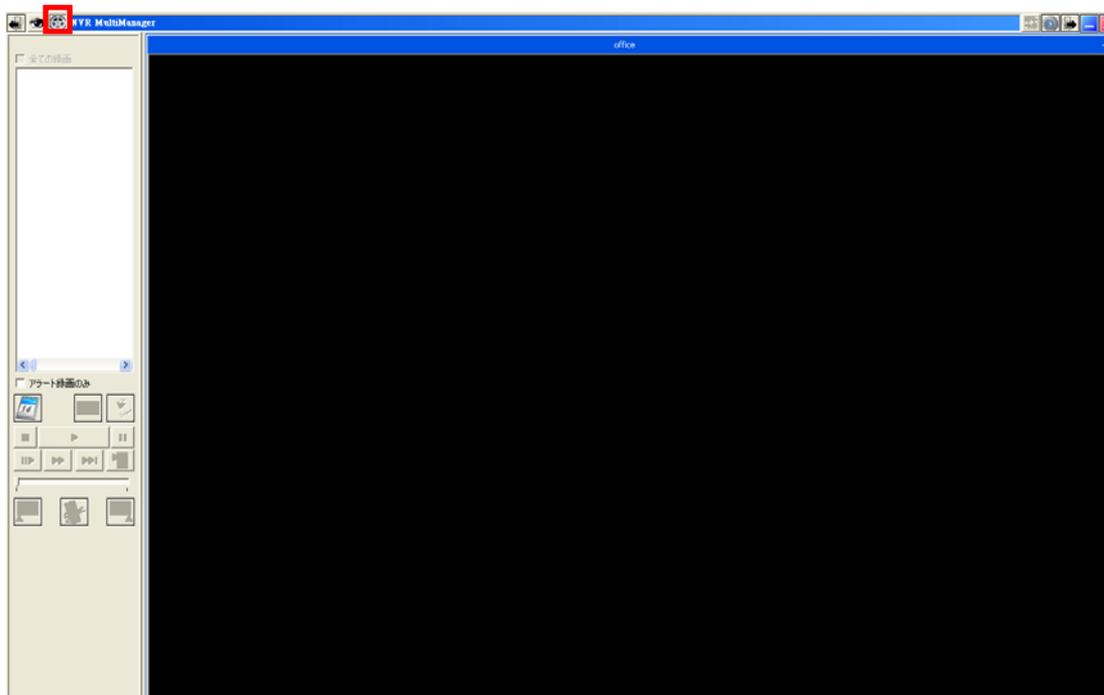
7. ウィンドウ右側の  ボタンをクリックすると、マップには目のアイコンが表示されます。カメラレンズの方向を示すには、目のアイコンをカメラの向く方向に持って行ってからマップをクリックすると、カメラアイコンがその方向に回転します。OK を押すと手順は

完了です。



## 録画されたビデオの再生

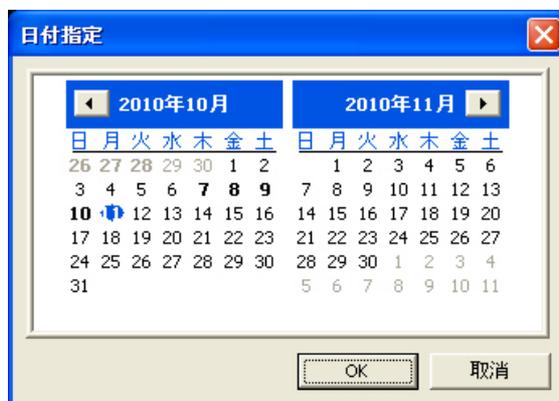
メインウィンドウ左上の  ボタンをクリックすると、録画表示ウィンドウが表示されます。このウィンドウで録画ビデオの再生が可能です。



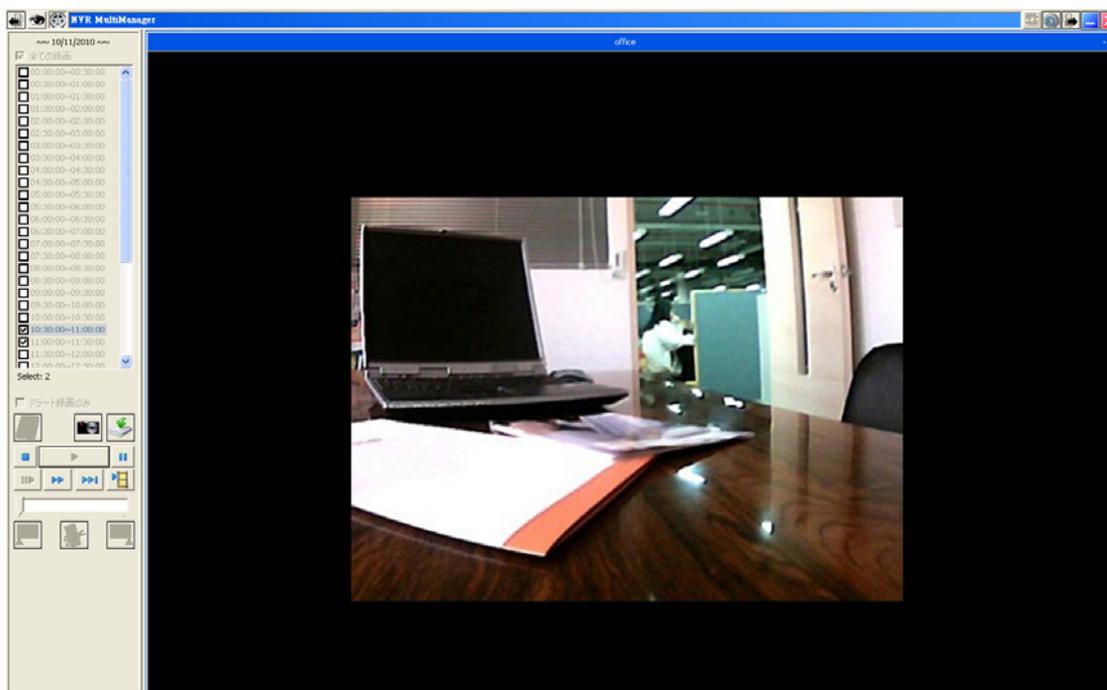
1. 録画ビデオ表示の前にチャンネルを連結しますが、チャンネルを連結 セクションをご

参照ください。

2. コントロールパネルの  ボタンをクリックすると、日付指定ウィンドウが表示されます。ビデオ録画のある日は太字で表示されます。カレンダーから日付を指定してから **OK** ボタンをクリックすると、録画リストが表示されます。



3. 録画リストには、録画日付および利用可能な録画ファイルが表示されます。録画リストから、見たいビデオの前にあるチェックボックスにチェックを入れます。録画リスト上の赤いファイルはイベントトリガー録画を表し、黒いファイルは通常録画を表します。全ての録画を選択するには、**全ての録画** チェックボックスにチェックを入れます。**アラート録画のみ** チェックボックスにチェックを入れると、イベントトリガー録画のみが表示されます。



4. コントロールパネル下部の個々のボタンをクリックすると、録画ビデオが表示されます。個々のボタンの機能は、下表に示されています。

ボタン	機能
 録画する日を選んでください	このボタンをクリックすると、日付指定 ウィンドウが表示されます。
 スナップショット	このボタンをクリックすると、現在ビューアーに表示されている画像がキャプチャされます。
 選択された録画をダウンロード	このボタンをクリックして、選択された録画をダウンロードします。
 停止	このボタンをクリックすると、ビデオ再生が停止します。
 録画を再生	このボタンをクリックすると、選択されたビデオ録画を再生します。
 一時停止	このボタンをクリックすると、ビデオ再生が一時停止します。
 1コマずつ再生	このボタンをクリックすると、ビデオ一時停止から1コマずつ再生されます。
 早送り	このボタンをクリックすると早送りになります。各クリックで倍速になります。
 次の章を再生	このボタンをクリックすると、次のビデオセクションに移動します。
 次の録画を再生	複数のビデオファイルを選択した際にこのボタンをクリックすると、次のビデオファイルに移動します。
 クリップするレンジを開始	ビデオ一時停止状態でこのボタンをクリックすると、クリップを開始する箇所が設定されます。
 選択したレンジをビデオファイルにクリップします	このボタンをクリックすると、選択した範囲のビデオが、 <a href="#">画面</a> ページで設置された保存フォルダにエクスポートされます。このボタンは、  および  を使って切り取り範囲を指定した時のみ有効です。
 クリップするレンジを終了	ビデオ一時停止状態でこのボタンをクリックすると、クリップを終了する箇所が設定されます。

# 仕様<sup>1</sup>

ビデオ表示モード	ウェブブラウザ: 単一または 4-CH 表示 MultiManager: 単一, 4, 8, 16, 32, 64, 128-CH 表示形式
ネットワークベース・カメラの互換性	Axis, Panasonic, Mobotix, Pelco, Sony, Vivotek, Etrovision, Basler, Allnet その他製品
ビデオ圧縮形式録画	MJPEG, MPEG4, H.264
音声録音	はい
ビデオ設定	解像度、画質、フレームレート、画像の回転、カラーレベル、画像に日時、文字タイトルなどの文字情報を追加
録画モード	連続的スケジュール、アラーム/イベント、モーション、マニュアル、およびスナップショット
録画性能	最大60 fps / HQ VGA (640 x 480) 最大120 fps /CIF (320 x 240) 最大120 fps /QCIF (QQVGA) (160 x 120) *録画性能は、ネットワーク環境によって異なります。
データ形式	JPEG スナップショット、ビデオ録画用 AVI 形式
ネットワークカメラ管理	自動検出または手動インストール (全ての設定は NVR 経由で管理可能)
PTZ の操作	Pan / Tilt / Zoom 利用可能
イベント管理	SMTP & FTP を使用した通知
ユーザーセキュリティ	3 重のアクセス保護
通信プロトコル	TCP/IP / HTTP (Web サービス) / UPnP (IGD 検出および仮想サーバー用のみ) / SNMP (時刻および日付用) DHCP サーバ / Fixed IP (IP カメラ用 LAN ポート) / DHCP Client / TFTP (アップグレード用) / CLI (デバッグおよび工場でのコンソール操作) / SMTP (アラーム通知用) FTP Client (アラーム通知用) / DDNS (ベンダーに依存)
ソフトウェア AP	MJPEG、MPEG4 または H.264 での録画 / タイマー録画 / システムチェック / 再生 / カメラ検索 / バックアップ / モーション検知 / 多言語 / アラーム FTP 機能 / パーマネントアラーム録画
対応言語	英語(米国) / ドイツ語(ドイツ) / 日本語 / ロシア語 / 中国語(台湾)

<sup>1</sup> 仕様は予告なしに変更される場合があります。

## Plustekへのご連絡

ヨーロッパ: Plustek Technology GmbH  
An der Strusbek 60-62  
22926 Ahrensburg  
Germany

電話: +49-4102-8913-0  
Fax: +49-4102-8913-500/508  
Eメール: [support@plustek.de](mailto:support@plustek.de)  
ウェブサイト: [www.plustek.de](http://www.plustek.de)

北米: Plustek Technology Inc.  
17517 Fabrica Way, Suite B  
Cerritos, CA 90703  
U.S.A.

電話: +1 -714-670-7713  
Fax: +1 -714-670-7756  
Eメール: [supportusa@plustek.com](mailto:supportusa@plustek.com)

ヨーロッパ・北米以外  
の世界各地: Plustek Inc.  
13F-1, No.3 (Building F), Yuan Qu Street  
115 Nankang, Taipei  
Taiwan

電話: +886-2-2655 7866  
Fax: +886-2-2655 7833  
ウェブサイト: [www.plustek.com](http://www.plustek.com)

カスタマサービスの詳細は、当社ウェブサイト  
[www.plustek.com](http://www.plustek.com)  
をご参照ください。